

地域人材を活用した労働環境改善促進事業

事業報告書















目次

1	事業の概要
2	事業の実施状況 7
	◇特別養護老人ホーム 石狩希久の園【石狩圏域/石狩市】
	◇特別養護老人ホーム 聖芳園【石狩圏域/北広島市】
	◇介護老人福祉施設 きもべつ喜らめきの郷【後志圏域/喜茂別町】
	◇特別養護老人ホーム はる【後志圏域/小樽市】
	◇特別養護老人ホーム 帯広けいせい苑【十勝圏域/帯広市】
	◇特別養護老人ホーム 上士幌すずらん荘【十勝圏域/上士幌町】
3	実践報告
	◆平成30老人福祉施設長セミナー
	・報告施設① 特別養護老人ホーム 石狩希久の園
	・報告施設② 特別養護老人ホーム 帯広けいせい苑
	・報告施設③ 介護老人福祉施設 きもべつ喜らめきの郷

1 事業の概要

(1) 目的

北海道老人福祉施設協議会及び会員施設の道内3圏域各2施設において、老人福祉施設に従事する職員の労働環境の改善及び地域人材の有効活用の促進を図ることを目的にした取り組みを行い、そこで得た成果を道内老人福祉施設に普及啓発し、労働環境の改善及び地域人材の有効活用を図りました。

(2) 事業実施までの手順

地域人材を活用した労働環境改善促進事業は、北海道からの補助事業として、北海道老人福祉施設協議会が受託している事業ですが、実施に当たっては、実施施設の選定を始め、前年度実施施設への視察し、業務の効率化や従事して頂く地域の方々の働き方等の検討を行いました。

①実施施設(事業所)の選定

次に掲げた道内3圏域から各2施設(計6施設)について、北海道老人福祉施設協議会総務・経営委員会において決定しました。

石狩圏域

- ○特別養護老人ホーム 石狩希久の園 [石狩市]
- ○特別養護老人ホーム 聖芳園 [北広島市]

後志圏域

- ○特別養護老人ホーム はる [小樽市]
- ○介護老人福祉施設 きもべつ喜らめきの郷 [喜茂別町]

十勝圏域

- ○特別養護老人ホーム 帯広けいせい苑 「帯広市」
- ○特別養護老人ホーム 上士幌すずらん荘 [上士幌町]

②業務の効率化、介護職員の働き方等の検討について

実施施設は、地域人材の導入・活用に向け、老人福祉施設において現在、介護職が担う一連の業務を、その専門性のなどの観点から整理・区分し、地域人材に担って頂く、介護に付帯する業務について明確化し、同時に、介護に付帯する業務に要する労働時間の切り分け等を検討し、介護職の労働環境整備とその改善に向けた取り組みを行いました。

なお、上記の検討及び一連の事業を実施するに当たり前年度実施施設への視察・助言をいただき 有効な方策を検討しました。

③地域の人材の活用について

実施施設は、就労・社会参加意欲の高い高齢者やその他の人材を、介護に付帯する業務の担い手として募集しました。

また、募集に際しては、北海道老人福祉施設協議会で作成したチラシ・施設が独自で作成したチラシ等を元に地域住民に事業趣旨の広報を行うとともに、介護の仕事や認知症に対する理解促進等の説明会を開催しました。

チラシ配布先

説明会会場	説明会チラシ配布エリア	説明会開催日
特別養護老人ホーム 石狩希久の園 [石狩市八幡町高岡 27番地 9]	北海道新聞 (石狩市・札幌市北区・当別町) 62,110 世帯	10月21日(日)
特別養護老人ホーム 聖芳園 [北広島市西の里 347 番地 4]	北海道新聞 (北広島市・江別市・札幌市厚別区) 63,650 世帯	10月14日(日)
特別養護老人ホーム はる [小樽市赤岩 2 丁目 18-22]	北海道新聞(小樽市) 26,315 世帯	10月22日(月)
介護老人福祉施設 きもべつ喜らめきの郷 [喜茂別町字伏見 272 番地 1]	北海道新聞・京極町・喜茂別町・真狩村・留寿都村)	10月18日(木) 10:00-11:00
地域密着型介護老人福祉施設 るすつ銀河の柱 [留寿都村字留寿都 186番地 95]	2,090世帯	10月18日(木) 14:00-15:00
特別養護老人ホーム 帯広けいせい苑 /多機能ホームいなほ [帯広市西 5 条南 37 丁目 1-7]	十勝毎日新聞 (帯広市・芽室町エリア)	10月19日(金)
特別養護老人ホーム 芽室けいせい苑 [芽室町東 3 条 4 丁目 1-5]	45,600 世帯	10月26日(金)
特別養護老人ホーム 上士幌すずらん荘 /地域交流スペース「こでまり」 [上士幌町東 2 線 242 番地]	北海道新聞(士幌町・上士幌町・足寄町) 十勝毎日新聞(士幌町・上士幌町・足寄町) 6,275 世帯	10月18日(木)



④就労マッチングについて

実施施設では、説明会を通して希望する地域人材に対し、就労マッチングを行い、施設でのOFFJT 研修及び3ヶ月間のOJT 研修に取り組みました。地域人材は、介護に対する理解促進と介護に付帯する業務の習熟に、一方施設は労働環境の整備や改善を通し、介護職がより専門的業務に専念できるよう取組みました。

なお、地域人材の能力及び適正を考慮して、双方の合意のもと、適宜業務の見直しを図りました。 また、実施施設は、3ヶ月間のOJT研修終了後に再度、就労マッチングを行い、継続した雇用 契約への結びつけを行うことにより、就労機会の提供と人材確保に繋げることとします。

また、OJTで実施した業務内容での契約を基本とするものの、本人の能力や希望に応じ、より高度な介護に係る内容での契約、あるいはボランティアとしての関わりへの移行など、柔軟なマッチングを行うことにより、地域人材の定着を目指すこととしています。

説明会会場	説明会	マッチング	マッラ	Fング成I	立者数	成立者年齢内訳	実稼働	雇用継続
W093AA99	参加者数	希望者数	男性	女性	計		人数	人数
社会福祉法人石狩友愛福祉会 特別養護老人ホーム石狩希久の園	10名	4名	0名	4名	4名	最年少 54 歳 最高齢 64 歳	4名	2名
社会福祉法人札幌厚生会特別養護老人ホーム聖芳園	9名	4名	2名	2名	4名	最年少 54 歳 最高齢 68 歳	4名	3名
社会福祉法人渓仁会 介護老人福祉施設きもべつ喜らめきの郷	7名	6名	1名	5名	6名	最年少 16 歳 最高齢 71 歳	6名	6名
特社会福祉法人ノマド福祉会 特別養護老人ホームはる	6名	5名	0名	5名	5名	最年少 40 歳 最高齢 60 歳	5名	5名
社会福祉法人慧誠会 特別養護老人ホーム 帯広けいせい苑	40名	24名	4名	20名	24名	最年少 44 歳 最高齢 83 歳	24名	21名
社会福祉法人 上士幌福寿協会 特別養護老人ホーム 上士幌すずらん荘	9名	9名	0名	9名	9名	最年少 16 歳 最高齢 80 歳	9名	5名

2 実施施設の状況

- ◆ 特別養護老人ホーム 石狩希久の園
- ◆ 特別養護老人ホーム 聖芳園
- ◆ 介護老人福祉施設 きもべつ喜らめきの郷
- ◆ 特別養護老人ホーム はる
- ◆ 特別養護老人ホーム 帯広けいせい苑
- ◆ 特別養護老人ホーム 上士幌すずらん荘

特別養護老人ホーム 石狩希久の園





①介護アシスタント説明会会場・説明会参加者数・実稼働人数等

説明会	マッチング	₹,	ッチング成立者数		成立者	実稼働	雇用継続
参加者数	希望者数	男性	- J- A		年齡内訳	人数	人数
10名	4名	0名	4名	4名	最年少 54 歳 最高齢 64 歳	4名	4名

②介護アシスタントの業務内容

- ※間接業務の中でも負担が少なくかつ介護職の時間ロスを軽減できる業務を選別
- ○居室内の清掃
 - ・介護職員の一番気になる、しかし時間が取れずにできない場面が多い業務。
- ○ごみ捨て
 - ・現場を離れてしまうことで、見守りやご利用者のケアに入れない時間を作ってしまう業務。
- ○浴室清掃
 - ・入浴ケアの後、広い浴室を清掃するために30分近くかかっている業務。
- ○食事の配膳、下膳
 - ・食事介助しながらの配膳・下膳・食堂清掃は、気疲れが多く慌しくなってしまう業務。
- ○加湿器の管理
 - ・この時期、全室に感染予防対策として設置している加湿器の水の補充、定期的な清掃等の、必要ではあるが時間を要する業務。
- ○頭の健康体操(学習療法)
 - ・週3から5回、1回30分の学習療法の実施。たくさんのご利用者に提供したいが、日常業務の合間に実施するのが難しい・・・と感じる業務。

③事前説明会で特に工夫したこと

- ○多様な参加者を募るため、チラシの配布範囲を三市町に配布した。
- ○予定は1回としたが、希望者にはその他日程を組み実施した(合計3回)。
- ○事業所までの交通手段がない方のために送迎車を運行した(送迎車両利用8名)。
- ○雰囲気を柔らかくするため、音楽をかけ説明会を実施。

- ○介護職が説明することでよりわかりやすく、現場目線での説明を実施。
- 〇PP使用し説明したが、さらにわかりやすくするために業務内容すべての「動画」を撮影し、解説を交えながら目で見てわかる形に配慮した。

④事前説明会参加者の感想(聞き取りやアンケート結果で把握している方のみ)

- ○動画はわかりやすくて理解できた。
- ○時間は短くても遣ってくれるのだろうか?
- ○なんでもいいので役に立ちたい。
- 70 歳過ぎると遣ってくれるところがない。70 歳越えでも大丈夫なんだろうか?
- ○2時間程度の働きを続けたい。
- ○免許や車がないけど、送り迎えあると聞いて参加した。送り迎えがあるのは嬉しい。
- ○施設の印象が少し変わった。施設って最初は入りにくい印象だったけど、明るくてゆっくりとして いた。

⑤就労マッチングの結果と勤務希望

No.	希望者	資格・勤務経験	就労マッチングに よる勤務の希望	実際の勤務内容
1	Tさん	移動支援従業者養成研修 障害系の施設経験あり	週3日、9時~14時	・学習療法支援 ・昼食の配下膳 ・加湿器の管理
2	2 Yさん 資格なし		週2日、11時~14時	・浴室の清掃 ・水分補給用コップ洗いと消毒
3	Sさん 資格なし 住宅型有料老人ホーム食堂勤務あり		週2日、7時~10時	・夜勤で使用したおむつのごみ捨て ・居室内清掃
4	Oさん 資格なし		週3日、9時~14時	・夜勤で使用したおむつのごみ捨て・居室内清掃・昼食後の食堂清掃

⑥就労マッチングから見えてきたこと

- ○勤務時間が長くても1日5時間。短い希望者では2~3時間という希望が多かった。
- ○事業所立地環境から、車通勤が必須であるが、ほとんどの方が車通勤ができないため、送迎車の利用が多く、喜ばれた。
- ○あらかじめ、業務を固定し説明したが、その業務への違和感は感じられなかった。
- ○潜在的にご利用者との関わりができるスキルを持っている方も多いことが分かった(ヘルパー2級等)
- ○扶養の範囲内で、生活の隙間の時間を使って就労したい方が多いことが分かった。

⑦就労マッチングにおいて勤務辞退した方の主な理由

○辞退者はいませんでした。ただし、こちら側からお断りさせて頂いた方が1名おりました。理由としては、体力面(持病有)、年齢(73歳)、居住地(事業所から車で30分)を考慮し、短い期間で負担をかけてしまうのは双方にとって有益ではないと判断したため。

⑧介護アシスタントとして働いてみた感想

- ○少しでも役に立っていると思うとやりがいがある。
- ○施設の印象が変わった。もっと大変な仕事ばかりだと思っていた。
- ○できれば継続して就労したい(3名)
- ○時間や休みに自由が利くので、働きやすい。
- ○場所が少し遠く、車に乗っている時間が長いのが少し辛い。
- ○もっと働ける人もたくさんいるような気がする(知り合いなどの話から)

⑨モデル事業を実施したことによる効果や現場の変化について

- 〇居室の美観に気になる部分が多かったが、常にきれいな居室が居られるようになり、ご利用者に気持ちよく使用して頂ける安心感が増した。
- 〇以外に時間を取られ、ご利用者から離れてしまう業務を請け負っていただけるのは、助けられている感覚が強い。こうした下支えの業務は3ヶ月と言わず継続して必要ではないか。
- ○単純作業だが、フロアを離れ時間を取られることが無くなった分、気持ちにゆとりが持てるように なった。
- ○ご利用者への声掛けや関わりが丁寧な分、従前からのスタッフが接遇を見直す場面も見られ、間接 的ではあるがよい効果が見られている。
- ○もう少し請け負っていただく業務の見直しが必要だと感じた。現場では助かっている印象が強いが、 思ったほど大きな効果を感じていないスタッフが多いことも分かった。

⑩見えてきた課題

【課題】

- ○財源の確保。
 - ・今事業は補助金により補填できるが、継続する場合の財源をいかに確保するか。
- ○アシスタントスタッフの体調~年齢と就労内容をよく見て調整が必要
- ○アシスタントスタッフのキャリアパス~資格取得やさらなる就労希望があった場合のバックアップ
- ○アシスタントスタッフと介護パートスタッフの住み分け~同じような時間、日数で就労している パート介護スタッフとの業務や賃金の差をどう創るか。

【展開】

- 〇現アシスタントスタッフの継続〜現スタッフについては基本的に継続したいと考えている。(今月 中の面談予定)
- ○新しい働き方の創設~アシスタント事業から新しい働き方の創設につなげていき、多様な人材の就 労と確保につなげていきたい。
- ○次年度以降の事業継続〜補助事業受託せずとも自前で展開していく (チラシの活用、説明会の開催 等々)

特別養護老人ホーム 聖芳園





①介護アシスタント説明会会場・説明会参加者数・実稼働人数等

説明会	マッチング	₹,	ッチング成立者	 §数	成立者	実稼働	雇用継続
参加者数	希望者数	男性	女性	計	年齡内訳	人数	人数
9名	4名	2名	2名	4名	最年少 54 歳 最高齢 68 歳	4名	3名

②業務内容

- ○コップ洗い
- ○テーブル拭き
- ○下膳(配膳は顔と名前を一致させる難しさがあり当初行ってみたが中止)
- ○エプロン洗い
- ○タオルたたみ
- ○居室の物品補充(おむつ類)
- ○居室ベッド周辺の清掃
- ○浴室清掃
- ○車いす清掃・整備

③事前説明会で特に工夫したこと

- ○フォントを大きめにして資料を作成した。
- ○説明会には現場がわかるケアワーカー主任にも同席してもらい、質問しやすい雰囲気を目指した。
- ○当日参加できなかった方で後日面接希望あり、個別に2名対応した。

④事前説明会参加者の感想(聞き取りやアンケート結果で把握している方のみ)

※アンケートから・・・原文ママ)

- ○介護士さん不足と聞きますので、良いことと思いました。年齢的に無理かなと思いましたが、参加してみました。(60代女性)
- ○これからの人手不足なことを考えると必要だと思います(40代女性)
- ○働く意欲と能力があれば人材活用は必要だと思う。認知症の老親を抱え、接し方に苦労しているの

- で、今回経験して少しでも知識、経験を身に付けたい(60代男性)
- ※聞き取りから)
- ○現代は高齢者虐待の問題もあるので何か言われるようなことがあったら困る。直接関わるのは、自信がないので直接関わることのないよう裏方の仕事をしたい(60代男性)

⑤就労マッチングの結果と勤務希望

No.	希望者	資格·勤務経験	就労マッチングに よる勤務の希望	実際の勤務内容
1	Aさん 40代 女性	なし・ 電気保守などの パート	· 3~4日間/週 · 10 時~ 15 時	 ・10 時~ 15 時/週3~4日間下膳、 コップ・エプロン洗い、テーブル拭 きなど食堂の後片付け ・タオルたたみ ・居室の物品補充(おむつ類) ・居室ベッド周辺の清掃 ・車いす清掃
2	Bさん 50代 女性	なし・ 飲食店、DM便配達などのパート	・1〜2日間/週 ・13 時〜 17 また は 18 時まで	 ・14~17または18時/週2日間 ・テーブル拭きなど食堂の後片付け ・タオルたたみ ・居室の物品補充(おむつ類) ・居室ベッド周辺の清掃 ・車いす清掃 ・浴室清掃
3	Cさん 60代 男性	公務員(事務系)	·3~4日間/週 ·午後~夕方にか けて	 ・13~19時/週3日間 ・テーブル拭きなど食堂の後片付け ・タオルたたみ ・居室の物品補充(おむつ類) ・居室ベッド周辺の清掃 ・車いす清掃 ・浴室清掃
4	Dさん 60代 男性	臨床工学技士等	·3~4日間/週 ·9~12時	・9~12:30 /週3日間 居室の物品補充(おむつ類) ・居室ベッド周辺の清掃 ・車いす清掃・整備 ・浴室清掃 ・水回り、戸棚等設備全般で気になる ところの修理

⑥就労マッチングから見えてきたこと

- ○勤務時間は1日3~4時間、午前・午後の交代制で週3~4日を希望する方が多かった。
- ○新聞でのフライヤー配布は今まで行ったことのない方法だったが、電話の問い合わせも事前説明会参加者以外にも数件あり、比較的目に留まりやすかったのではないかと考えられた。(北広島市内、 江別・厚別区・清田区一部と隣接地区へも配布した。数は少ないながらどの地区からも反応があった)
- ○介護アシスタントというネーミングが良かったのか、資格がなくても働けるという部分に興味を 持ってくれた人が一定数いたのではないかと推測された。
- ○今までもシーツ交換、洗濯業務等で介護アシスタント的に働いている短時間勤務の職員はいたが有 資格者がほとんどであった。今後業務の切り分けという観点から無資格者でもお願いできる内容を 整理してアプローチする方法があることがわかった。

⑦就労マッチングにおいて勤務辞退した方の主な理由

- ○他のパート勤務と掛け持ちしていて両立が時間的に困難なため。
- ○車が自宅に1台しか無いので勤務時間に合わせること、公共の乗物で乗り換えをしての通勤が困難 なため。
- ○夫が参加するということで興味があり同行したが、自分は常勤の勤務があるため。
- ○有資格者だが休職期間が長く、パートよりまずは負担の少ない勤務でと考えた。 しかし精神疾患があり家人からまだ難しいのではないかと心配されたため。
- ○雪道運転の自信がなく、バスで通うには乗り換えての通勤が困難だと思うので。

⑧介護アシスタントとして働いてみた感想

- ○自分も認知症の身内を抱えているので、ケアワーカーの関わり方を見ていて感心し、こういうやり 方があるのかと勉強にもなった。このような介護現場で働く方は性格的にもとがった人はいないん だなと思うことが多かった。
- 〇わからないことは職員からこまめに教えてもらえたし、お客様の生活を大切にしていることに感心 した。
- ○当初はお客様と直接関わらない方がいいと思っていたが、ベッド周りの清掃などでこちらを気遣って場所を移動してくれたり、感謝の言葉ももらえた。ささやかな仕事だと思っていたがこの仕事をさせてもらえて良かったなと感じた。
- ○浴室、パントリーなど水回りで使用する物品、コード類等の不具合や汚れ等が気になった。ケアワーカーはていねいな対応をしているが、整備担当の職員まで声が十分に届いていないのではないかと感じた。
- ○ケアワーカーさんの働きぶりがすごい!と感心した。色々なお客様がいて状態も変わるのに柔軟に 対応していると思った。
- 〇よくわからないことがあっても職員に尋ねると親切に教えてくれて助かった。
- ○ケアワーカーさんに比べてできる仕事が少なくて申し訳ないような気持になった。
- ○ケアワーカーさんはていねいにわからないことも教えてくれて働きやすかった。

⑨モデル事業を実施したことによる効果や現場の変化について

- ○通常業務の空き時間に行う物品補充など不定期業務があったが、アシスタントさんが確実に行って くれているので本当に助かるし、精神的な負担も軽減した。
- ○入浴業務の日は最後に浴室清掃をしていたが、アシスタントさんにお願いできる日は、他の業務を 行うことができ、少し精神的にもゆとりを持ってお客様と関わることができた。

⑩見えてきた課題

- ○介護業務の切り分けを行い介護アシスタントさんにお願いできる部分を整理したが、今後直接雇用になると業務内容や時間帯をより現場とすり合わせることが必要になる。
- 例)アシスタントさんが働きたい時間帯と、現場で入ってもらいたい業務内容・時間帯との調整等。

介護老人福祉施設 きもべつ喜らめきの郷





①介護アシスタント説明会会場・説明会参加者数・実稼働人数等

説明会	マッチング	マッチング成立者		 f数	成立者	実稼働	雇用継続
参加者数	希望者数	男性	女性	計	年齡内訳	人数	人数
7名	6名	1名	5名	6名	最年少 16 歳 最高齢 71 歳	6名	6名

②業務内容

- ○食事配膳・下膳
- ○エプロン洗い
- ○食器洗浄
- ○床モップがけ
- ○洗濯物たたみ
- ○洗濯物返却
- ○物品管理(リネン類・オムツ類など)
- ○加湿器の補充
- ○リネン交換
- ○施設周辺の環境整備(芝刈り等)
- ○学習療法支援

③事前説明会で特に工夫したこと

- ○スライドを使用して業務の紹介。
- ○チラシで周知する際に説明会当日に参加が困難な場合を想定し、別日でも個別に相談受付可能とした。個別相談が多かったため、説明と同時にマッチングを行い、スムーズに就労に結び付けられた。

④事前説明会参加者の感想(聞き取りやアンケート結果で把握している方のみ)

- ○この年齢でも働けるのはありがたい。(71歳女性)
- ○フルタイムでは体力的に不安だが、短時間の勤務なら続けられそう。(65歳女性)

⑤就労マッチングの結果と勤務希望

No.	希望者	資格·勤務経験	就労マッチングに よる勤務の希望	実際の勤務内容
1	Aさん	無資格/病院	週5日、9時~ 15時	清掃・物品管理など
2	Bさん	無資格/食品加工業	不定期 1~2時間	施設周囲の環境整備
3	Cさん	無資格/給食センター	週4日、 9時~ 12時	清掃・物品管理など
4	Dさん	無資格/農業	週4日、 9時~ 15時	DSレク・清掃など
5	Eさん	ヘルパー2級/障がい者施設	週3日、9時~12時	学習療法
6	Fさん	無資格/農家	週3日、11時~13時	DS昼食配膳・下膳
7	Gさん	無資格/現役高校生	週1日、9時~12時	リネン交換・学習療法
8	Hさん	ヘルパー2級/高齢者施設	不成立	

⑥就労マッチングから見えてきたこと

- ○高校生以外は、現役を退いた60代から70代の方が対象として多く、就労の目的として金銭的な目的より、社会参加や社会貢献などの目的の色が濃いと感じた。
- ○体力的にはやや衰えを感じているが短時間ならまだ働けると思い連絡してみましたという声も聞かれた。

⑦就労マッチングにおいて勤務辞退した方の主な理由

○説明会に申し込んだが、時間の都合などもあり就業ではなくボランティアを検討。(1名)

⑧介護アシスタントとして働いてみた感想

- ○この歳で働けるのはありがたい。(3名)
- ○社会参加にも繋がり感謝している。(2名)
- ○短時間の勤務なら、この後も続けて勤務したい。(2名)

⑨モデル事業を実施したことによる効果や現場の変化について

- ○主に高齢者をターゲットにしていたが、高校生(福祉科で介護を学ぶ)の応募にも繋がった。
- ○人材が不足する中で、間接業務をしながら直接的なケアに当たる事が多く、個別ケアとしてのコミュニケーションが不足していたが、間接業務をアシスタントさんが担う事で、時間的な余裕が出来ている。また、記録の時間なども勤務内で終えることが増えており、定時退勤にも繋がっている。

⑩見えてきた課題

○アシスタントの慣れがでてきており、時間を持て余す場面もみられる。個々の能力を見極めつつも、 業務にどの程度の時間が必要なのかなどの検証作業も必要。また契約更新時には労働時間や業務内 容の見直しなども併せて行う必要がある。





①介護アシスタント説明会会場・説明会参加者数・実稼働人数等

1	説明会	説明会 マッチング	マッチング成立者数			成立者	実稼働	雇用継続
	参加者数	希望者数	男性	女性	計	年齡内訳	人数	人数
	6名	5名	0名	5名	5名	最年少 40 歳 最高齢 60 歳	5名	5名

②業務内容

- ※間接業務を中心とした日常業務
- ○居室内清掃
- ○加湿器の水補充
- ○食事介助
- ○簡単なトイレ誘導
- ○利用者の見守り
- ○水分提供
- ○洗濯物の個別返却
- ○食器洗い

③事前説明会で特に工夫したこと

○多くの参加者確保のため、説明会の時間帯を長めに設け、個別の説明対応が出来るよう工夫した。 また、説明会とは別に随時受付としてちらしを回覧板などで地域に配布した。

④事前説明会参加者の感想(聞き取りやアンケート結果で把握している方のみ)

- ○介護の仕事は初めてで、いきなり介護職員となるのはハードルが高い。また慣れないうちは長時間働くことも厳しい。(55歳女性)
- ○ボランティアとして施設に出入りしているが、職員はいつも忙しそうで少しでも助けになれば。(67 歳女性)

⑤就労マッチングの結果と勤務希望

No.	希望者	資格・勤務経験	就労マッチングに よる勤務の希望	実際の勤務内容
1	Aさん	准看護師	週2日、朝9時~12時	洗濯物配り・リネン交換
2	Bさん		週2日、朝8時~11時	食事介助・リネン交換
3	Cさん		週1日、朝9時から12時	茶碗洗い
4	Dさん		週3日、朝8時から12時	食事介助・リネン交換
5	Eさん		週1日、朝8時から11時	食事介助・茶碗洗い
6	Fさん		週4日、朝8時から13時	食事介助·水分提供

⑥就労マッチングから見えてきたこと

- ○子育てがひと段落した年配の女性が、何か自分にできることがという思いで働いてくれている方が 多い。
- ○直接的な介助は自信がないと皆が言われるが、施設に慣れていただくところからスタートすれば、 簡易的な介護を行うことがかなりの人数が出来るようになっている。

⑦就労マッチングにおいて勤務辞退した方の主な理由

- ○自身の手際の悪さで職員に迷惑をかけているように感じる。
- ○体調不良で何日も休んだために勤務しづらくなった。

⑧介護アシスタントとして働いてみた感想

- 〇午前中アシスタントとして仕事を行い、昼からデイサービスの利用者とマージャンをしてから帰っており充実している。
- 12 月からアシスタントとして働いたが、1 月より施設の職員として働くこととした。 67 歳という年齢だが頑張っていきたい。

⑨モデル事業を実施したことによる効果や現場の変化について

○アシスタントがいてくれることにより、見守りなどの目が増え職員が不足の中助かっている。十分 な指導が出来ているか考えらされることもある。当初はパート職員やボランティアとの業務の色分 けが難しかったが、徐々に解消しており利用者にとっても声を職員は忙しそうで声を掛けづらいが、 アシスタントは年配の方が多く声を掛けやすいという意見もある。

⑩見えてきた課題

- 〇指導が十分に出来ているかが現場の最大の課題である。指導や注意事項が行き届かない中、職員が 近くにいなかったからという理由で、誘導し、一緒に転んでしまう事故が発生した。
- ○またアシスタントは責任感が強い方とそうでない方の2パターンの方がいて、自信が出来なかったことを重く受け止めすぎる方と、職員ではないのだからと勤務予定日に無断で欠勤する方がいるなど個別の関わりや指導が必要と強く感じた。

特別養護老人ホーム 帯広けいせい苑





①介護アシスタント説明会会場・説明会参加者数・実稼働人数等

説明会	マッチング	マッチング成立者数		成立者	実稼働	雇用継続	
参加者数	希望者数	男性	女性	計	年齡内訳	人数	人数
40名	24名	4名	20名	24名	最年少 44 歳 最高齢 83 歳	24名	21名

②業務内容

- ○清掃(モップかけ、ベッド・タンス周りの拭き掃除など)
- ○リネン交換
- ○物品補充
- ○窓ふき、空調清掃
- ○加湿器清掃
- ○入浴準備
- ○食器洗い
- ○清拭作り
- ○車椅子清掃
- ○機能訓練外出補助 ⇒ レクリエーションの対応・見守り

③事前説明会で特に工夫したこと

【事前説明会開催を幅広くお知らせするために】

- ○折り込する新聞は地域住民の身近にある地方紙を選択。
- 〇折り込チラシの時期は期間をあけすぎないこと、週末の折り込みは目に留まりづらいことから説明会開催日(金曜)と同じ週の月曜とした。
- ○参加者の確保のため事前説明会会場を変え2回実施。開始時間は10時、開催時間は施設見学を含め1時間半を目途に行った。
- ○新聞記事に記載を依頼。
- ○町内会はじめ各種関係機関、コミセン・行政機関やスーパー・保育所等の人が集まる場所にポス ターやチラシを配布した。

- ○アシスタント説明会の内容だけではなく、認知症対応についての説明や施設見学を『事前説明会』 の内容に盛り込み実施した。(オプション内容を付加)
- ○参加者数の把握のため事前に電話または FAX で連絡いただくこととした。
- ○交通手段の無い方への相談窓口を設置。

【説明会での工夫】

- ○イメージを掴みやすくするために仕事のやりがいとして同年代の方々が実際に働いている様子を ムービーで流した。
- ○入所している方に突然話しかけられても困らないよう認知症の方と接する時の心構え、ポイント をお伝えした。
- ○アンケートに就労希望の有無を記載してもらいマッチングへ繋げた。説明会当日に「アシスタント」として就労するのか、しないのかをその場で決めてもらう方法ではなく、必要な方には考えていただく時間をもっていただき、後日担当者から電話連絡を行う形とした。

④事前説明会参加者の感想(聞き取りやアンケート結果で把握している方のみ)

前向きな意見

- ○障がい(軽度の片麻痺)があっても、出来る仕事であれば嬉しい。(60代女性)
- ○年齢はあまり関係がないという説明を聞いて、とてもありがたかった。年齢により働きたい気持ちはあっても、働ける場所がなかったから。(60代女性)
- ○暇な時間を作っておきたくなかった。時間を有効活用したい気持ちがあり参加した。
- ○もともとボランティアできていたので興味があった。

就労につながらなかった方の意見

- ○職場までの移動手段が確保できないので気持ちはあるが、働くのは難しい。(70代女性)
- 〇副業としてやりたかったが、仕事の内容的に副業として扱うにはちょっと大変な仕事かなと感じた。※この回答をされた方は就労にはつながっていません。(40代女性)
- ○出来ることがあるかわからないが話を聞きにきた。
- ○説明会には参加したが年齢的に難しいと感じた。
- ○就労期間が合えば働きたいと思っていたが就労期間が合わなかった。
- ○子供が小さいので就労は難しい。

⑤就労マッチングの結果と勤務希望

No.	希望者	資格· 勤務経験	就労マッラ よる勤務		実際の勤務内容
1	帯A	なし	月・火・水・木	9:00~13:00	・リネン交換・入浴準備・タンス整理
2	帯B	なし	月·火·水·金·士	13:00 ~ 6:00	・物品補充・車いす清掃・ゴミ集め
3	帯C	なし	火·木	9:00~13:00	・居室の清掃・シーツ交換
4	帯D	なし	火·木	9:00~13:00	・居室清掃・タンス整理・車いす清掃
5	帯E	なし	火·木·士	9:00~13:00	・入浴準備・タンス整理・拭き掃除
6	はるΑ	なし	金	11:00~12:00	・シーツ交換
7	はるΒ	なし	火·金	9:00~11:00	・居室掃除・シーツ交換
8	芽Α	なし	月·火·水·木·金	9:00~12:00	・清掃
9	芽Β	なし	月・火・水・木	9:30~12:30	・清掃
10	芽 C	なし	木·金	14:00~16:00	・清掃
11	芽D	なし	月·火·水·木·金	9:00~12:00	・清掃
12	芽E	なし	月·火·水	9:00~12:00	・清掃
13	芽F	なし	水·金	10:00 ~ 12:00	・清掃
14	芽G	なし	水	13:30 ~ 16:00	·体操同行·加湿器清掃
15	芽Η	なし	指定なし	9:00~12:00	・清掃
16	いなA	なし	水・木・金	9:00~13:00	・掃除・シーツ交換・配膳
17	いなB	なし	水・木・金	9:00~12:00	・掃除・シーツ交換・配膳
18	いなC	なし	月·水·金	10:00~13:00	・掃除・シーツ交換・配膳
19	いなD	なし	±	9:00~13:00	・掃除・シーツ交換・配膳
20	いなE	なし	火·金	9:00~12:00	・空調関係の清掃・物品補充
21	いなF	なし	±⋅目	13:00~16:00	・縫い物・清拭作り
22	いなG	なし	火·木	9:00~13:00	・掃除・シーツ交換・配膳
23	いなH	なし	月·士	9:00~12:00	・掃除・シーツ交換・配膳
24	いな	なし	±・目	13:00 ~ 15:00	・縫い物・清拭作り

⑥就労マッチングから見えてきたこと

- ○勤務時間は1日3~時間、午前のみ・午後のみで週3~4日。
- ○年齢に関わらず「間接業務」で「業務内容を希望に合わせられる」。
- ○自宅から近く通いやすい。
- ○交通手段の有無(送迎など)。
- ○年配の方の就労意識がすごく高い反面、働ける場所が非常に少ないという印象を受けました。
- ○長期間就労を望んでいる方が多い印象を受ける。
- ○アシスタントさんの予定とバランスをとりながら勤務を組むことが、働く人にとっては働きやす かったのではと感じました。
- ○仕事の内容が大変丁寧であり、清掃に関しては、特に職員が気づかない部分まで行き届いている。

⑦就労マッチングにおいて勤務辞退した方の主な理由

- ○他の仕事が決まったため(3名)
- ○長期雇用希望のため(1名)
- ○親の介護のため(1名)
- ○時間が合わない(1名)
- ○現在いなほのボランティアを継続する(2名)
- ○障害者サービス利用中のため(1名)

※全40名中9名

⑧説明会後、マッチングまで進まなかった方の主な理由

- ○長期の雇用を希望しているため。
- ○就労期間があわない。
- ○話を聞いて無理と思った。(2名)
- ○子供が小さいため。
- ○一人では通えない。
- ○体調不良のため。

※全40名中7名

⑨介護アシスタントとして働いてみた感想

「介護アシスタント」事業についてどう思いますか?

- ○実際に目にする介護士さんの仕事の大変さをみると少しでも役に立つことができたらと思う。
- ○短い時間でも働くことは刺激になり健康で老いる1つの方法かも・・・
- ○介護業界の慢性的な人手不足対策と働きたいと思っている高齢者のニーズがマッチした宵対策だと思う。

勤務時間や仕事内容はどうですか?

- ○希望通りの勤務時間で満足している。
- ○内容はリネン交換、衣服収納、片付けなど気を使わない分、良かった。
- ○動きっぱなし、立ちっぱなしなためハードに感じ不安に思ったが慣れてくると体もそれなりに慣れたようで続けられそう。
- 〇どの程度の作業をしたらよいか曖昧な状態でやっている部分もがあるので明確にしたいスタッフ の対応はどうですか?
- ○特に密接な接点はない状態、日常作業について何らかの指示、希望があるとよいと思う事がある。
- ○一人勤務ですので3時間黙々と作業をしている状態です。

- ○仕事の確認が殆どですが「お願いします」「ありがとうございます」と言葉をかけて頂きよくしてもらえていると感じる。
- ○送迎をしてもらっているが心苦しく感謝している。
- ○失敗しても親切に教えて下さり感謝している。

就労継続はされますか?

- ○今の仕事内容のまま時間の調整が可能であれば続けたい。
- ○可能なら希望したい。
- ○今のところ楽しさが見つからず、ほんの少し淋しさも感じることがあるので、更に働いてみて考えてみたい。

⑩モデル事業を実施したことによる効果や現場の変化について

- ○タンスの整理等も定期的に行ってもらえるようになり整理整頓が行き届くようになった。
- 〇年末の行事の際にはアシスタントの方に居室、タンス、車椅子清掃を重点的に お願いしていたた め他の準備や飾り付けに時間を充てることができた。
- ○消毒や清掃に充てていた時間を利用者に費やすことができるようになった。
- ○比較的偏りがちであったリネン交換が定期的に行うことができるようになった。
- 〇居室内の細かい部分や目につくところを都度清掃に入って頂け清潔な空間が保てるようになった。
- ○周辺作業負担が軽減され、その分利用者へのケアの質が向上してきた。
- ○ご家族から「きれいで気持ちがいい」という評価をもらった。
- ○なかなか居室の掃除に手が回らない現場だったので、職員及びご家族からも「きれいでいいね」と いう言葉が沢山間かれるようになった。
 - ※逆に汚れが気になっていた、ご家族もいたのではと考えさせられた。
- 〇アシスタントさんが業務内容を通じて「ここも清掃しましょうか」と自身で提案をしてくれる場面 が増え、自主性が上がっていった。

(1)見えてきた課題

- ○「働きたい」と思っている方々を見つけ就労に結び付けられるか。
- ○就労して下さった方々が達成感や楽しさを感じ長く働いて行きたいと思える環境作り。
- ○アシスタントを受け入れる側としてアシスタントの方が困らないよう職員間で「情報の共有」をしていく事が課題。
 - ・アシスタントさん同士での仕事の役割分担など、雇用側のマネージメント力不足により、困惑させてしまう場面があったので、窓口の役割を明確にしなければならない。

具体的に必要と感じた役割(それぞれの中身について個別の担当窓口を設定する)

- ○勤怠管理担当。
- ○仕事の中身に関する質問や担当場所調整を行う担当。
- ○要望、希望に対する回答担当
 - ・雇用されているアシスタントさんによっては、「早く来たから、早く帰っていい」等自分自身のルールで就労している方もいたので、就労開始時に就労契約だけではなくオリエンテーションに力を入れる必要があると感じました。
 - ・一つの業務だけではなく、慣れてきた段階で、業務内容の変更や見直しを行い、マンネリ化予防 や施設側として行って頂きたい、他の役割への参加などを行えるとよいのではないか。

特別養護老人ホーム 上士幌すずらん荘





①介護アシスタント説明会会場・説明会参加者数・実稼働人数等

説明会	マッチング	マッチング成立者数		成立者	実稼働	雇用継続	
参加者数	希望者数	男性	女性	計	年齡内訳	人数	人数
9名	9名	0名	9名	9名	最年少 16 歳 最高齢 80 歳	9名	5名

②業務内容

- ○ベッドメーク・シーツ交換
- ○サロンの見守り、掃除
- ○食卓テーブル拭き、床清掃
- ○居室・ベッド周囲の清掃
- ○ポータブルトイレの洗浄、片付け
- ○配茶、配食、下膳
- ○水分補給の準備
- ○買い物(入居者の嗜好品等)
- ○重いす・歩行器の清掃、上靴洗い、タンス整理
- ○入浴セットの準備
- ○起床後のお茶出し、サロン見守り
- ○縫い物、洗濯物たたみ、余暇活動補助
- ○加湿 (居室・サロン)
- ○日用品、オムツ等の補充

③事前説明会で特に工夫したこと

- 〇シルバー学級(町教育委員会が事務局のサークル、町民 65 歳以上が対象。100 名以上が在籍)の定例集会日に合わせて説明会の開催日時を設定。多くの高齢者が参加しやすい状況にした。
- ○事務局に作成いただいたチラシのほかに、高齢者や学生も歓迎する旨の文言を加えたチラシを独自 に作成。公共施設への貼り出しのほかに、町内のスーパーやコンビニ、理美容院などにも貼り出した。
- ○説明会を法人内の地域交流スペースで実施。説明会終了後、希望者はそのまま施設見学

ができるようにした。

○説明会には茶菓子を用意し、参加者がリラックスできる雰囲気作りを行った。

④事前説明会参加者の感想(聞き取りやアンケート結果で把握している方のみ)

- ○人手が足りないと聞いていたので、少しでも役に立つならと思い参加した。(77歳女性)
- ○仕事内容を知りたくて参加した(ボランティアとの違い)。(76歳女性)
- ○社会復帰がしたくて。子供がいるのでフルタイムでは働けないと思ったから。(34歳女性)
- ○初任者研修を受けたばかりなので、生かせる場があればと思っていたところ、隣町でアシスタント の募集をしているのをチラシで知って参加しました。(61 歳女性)

⑤就労マッチングの結果と勤務希望

No.	希望者	資格·勤務経験	就労マッチングに よる勤務の希望	実際の勤務内容
1	Aさん	介護福祉士/病院	週4日、13:00 - 15:00	リネン交換、日用品補充、タンス整理
2	Bさん	なし/主婦	週1回、10:30 — 12:00	加湿、縫い物、ウエス作り、洗濯たたみ
3	Cさん	なし/主婦	週1回、10:30 — 12:00	"
4	Dさん	なし/主婦	週1回、10:30 — 12:00	"
5	Eさん	なし/主婦	週1回、10:30 — 12:00	"
6	Fさん	なし/主婦	週1回、10:30 — 12:00	"
7	Gさん	なし/旅館パート	週1回、13:00 — 16:00	居室清掃
8	Hさん	なし/高校生	週5回、17:00 — 19:00	トイレ廊下等共有スペースの清掃
9	lさん	なし/高校生	週5回、17:00 — 19:00	居室加湿、サロン清掃、下膳

⑥就労マッチングから見えてきたこと

- ○友人が誘い合って事前説明会に参加されたため、勤務希望日も同一曜日の同一時間帯に集中した。
- ○冬期間だけ働きたい、といった意向のある方がいることが分かった。
- ○地元の公立校は、原則アルバイトを禁止しているために、学生に来てもらうことが難しかった。
- ○全員が平日勤務を希望したため、土日祝の雇用が難しいと感じた。

⑦就労マッチングにおいて勤務辞退した方の主な理由

なし

⑧介護アシスタントとして働いてみた感想

- ○曜日、時間が選べるので、働きやすかった。(34歳女性)
- ○身内に高齢者がいるので、施設ではどんな物を使っているのか、どんなふうに介助するのか、参考になった。働いている職員さんに聞けるのも良かった。(61 歳女性)

- ○職員さんがとても親切な方ばかりで色々教えてもらえた。たくさんお話させてもらい働きやすい環境でした。(17歳女性)
- ○皆さんが「ありがとう」と言ってくださることが本当にうれしかったです。入居者さんと歌を口ず さんだり、お話をしたり。私にとってもとてもプラスになり充実した時間でした。(77 歳女性)
- ○介護の大変さがが分かり、人手の足りなさも実感しました。今後はボランティアとして洗濯物をタンスにしまうなどの活動をしていきます。(76 歳女性)
- ○介護職員の方々の大変さを実感。今後はボランティアとしてお手伝いしていきます。(76歳女性)
- ○介護士さんはお年寄りに寄り添いながら、次次と仕事をしていく姿を見て、すごいなと感じました。 (74 歳女性)

⑨モデル事業を実施したことによる効果や現場の変化について

- ○高齢のアシスタントさんについて、最初は不安だったが、仕事を覚えると一切手を抜かずまじめに 働いてくれた。その姿を見て、こちらが勉強になると思った。
- ○利用者に関われる時間が増えた。
- ○業務だけではなく、利用者の方々と沢山の会話をしてくれていたので、良かった。
- ○高校生アシスタントは、介護養成校に進学し、将来働きたいと言ってくれているので、業務を教える方も張り合いがある。

⑩見えてきた課題

- ○土日祝や早朝勤務可能な方の雇用が困難。
- ○町内に一つしかない高校がアルバイト原則禁止のために、募集が困難。
- ○既存介護職員にとっては、非直接介護業務が無くなることで(常に利用者の方と向き合うことになることで)、気持ちをリセットできる時間が少なくなった。
- ○介護アシスタントからキャリアアップを目指すためのバックアップ体制の確立。
- ○適正な賃金設定の仕方。

3 実践報告

◆ 平成 30 年度 老人福祉施設長研究セミナー





アシスタント就業までのスケジュール











前年度実施事業所

→西野ケアセンター様

見学、アシスタントの方

へのインタビュー等実施

見学

①平成30年8月30日 → ②平成30年9月1日 委託契約締結

③平成30年10月9日 → ④平成30年10月21日 → ⑤平成30年11月16日 平成30年10月17日

アシスタント事業説明会 新聞折込チラシ配布

ほか、市役所窓口 コミセン 法人内認定こども園 職員によるポスティング にて配布

アシスタント事業説明 会 OFF-JT説明会 実施

10名の参加 移動手段がない方につ いては、送迎対応実 施

アシスタント就業開始 4名のマッチングにより就 業開始

3

本事業を受託した背景・・・

介護人材の不足

従来の介護スタッフの働き方(フルタイム、早番あり、 遅番あり、夜勤あり等)では、人材確保が難しい。

当事業所では、数年前より業務を細分化し、直接業 務と間接業務に切り分け、無資格未経験の方でも携 われる部分を増やしてきた。

そうすることで、直接業務に携われるスタッフの負担を軽 減するとともに、求人の幅も大きく広がり人材確保の-端となってきた。

介護アシスタントの主旨も、正にそこにあると捉え、受託 することとした。

介護の魅力発信

生産年齢人口が減少していく中、様々な年齢層の人 材を活用していく必要性を感じていた。

しかし、「介護のしごと」は今だ「きつい」「きたない」「給 料が安い」「危険」というイメージが世間一般には定着し ている。現に、新卒進路指導の教員は介護業界の就 職を進めないという話もある。

そこで、様々な方々に関わって頂く機会を設けることで、 介護のしごとの現実を知って頂き、やりがいや喜びを感 じて頂くことで、世間一般のイメージのブラッシュアップを 図りたいと考えていた。

本事業を受託した背景・・・

まだまだ活躍できる、世の中のために・・・

60歳代、70歳代でもまだまだ元気に活躍できる地域の方々が存在している。

しかし、年齢により活躍できる場が見つからない、活躍 したいけど時間が合わない、難しい仕事は抵抗がある、 という理由から、活躍できる場を見つけられない方々も 多い。

そうした方々の力を借りることで、我々の助けとなるとともに、「役に立っている」という想いを持っていただくことにもなり、社会貢献に携わっているという想いを持てる機会が提供できるのでは・・・と考えた。

双方にとって、利益のあ ⇒ る事業と捉え、受託する こととなった。

5

介護アシスタント 業務内容

間接業務の中でも、負担が少なく介護職の時間ロスを軽減できる業務として選別した。



居室内の清掃

ごみ捨て



浴室清掃

介護職員の一番気に なる、しかし時間が取れ ずにできない場面が多 い仕事 現場を離れてしまうことで、見守りやご利用者のケアに入れない時間を作ってしまう仕事

入浴ケアの後、広い浴室を清掃するために、 30分近くかかっている 仕事

介護アシスタント 業務内容

間接業務の中でも、負担が少なく介護職の時間ロスを軽減できる業務として選別した。



食事の配膳、下膳

食事介助をしながらの、 配膳・下膳・食堂清掃に は、気疲れが多く慌しく なってしまう仕事



加湿器の管理

この時期、全室に設置 している大切な加湿器 の水の補充、定期的な 清掃等は必要だが時間 がかかる仕事

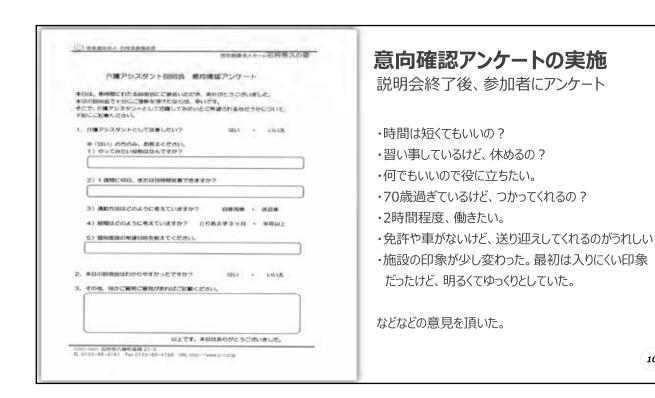


頭の健康体操(学習 療法)の支援

週3~5回、1回30分の 学習療法の実施。たくさ んのご利用者に提供した いが、日常業務の合間に 実施するのが難しい・・・と 感じる仕事







就労マッチング

説明会終了後に、希望者との個別面談を実施。6名の希望者と面談し、4名の方とマッチング成功。

Tさん(女性)60歳代

事業所から車で5分の居住 週2~3日 1日4~5時間 の希望 送迎車利用希望 ↓

頭の健康体操・配膳下膳等 実施

【週3日、1日5時間】 9時~14時 月・水・金 Sさん(女性)60歳代

事業所から車で20分の居住朝の早い時間を希望 週2日~3日程度 送迎車利用希望

夜勤時間に使用したおむつの ごみ捨て

居室内(ベッド周り、洗面台)の清掃

【週2日、1日3時間】 7時~10時 火·土 Oさん (女性) 50歳代

事業所から車で10分の居住 週4日くらい、1日4~5時間 なんでもやってみたい 自宅で英会話を開いている

夜勤時間に使用したおむつ のごみ捨て、居室内(ベッド 周り、洗面台)の清掃、食 後の清掃

【週3日、1日5時間】 9時~14時 月・水・木

11

就労マッチング

説明会終了後に、希望者との個別面談を実施。6名の希望者のうち、4名の方とマッチング成功。

Yさん(女性)60歳代

事業所から車で25分の居住 週3日くらい、1日3時間ほど 自分でも何か役に立つのであれば・・・

送迎車利用希望

 \downarrow

浴室の清掃、水分補給用 コップ洗いと消毒

【週2日、1日3時間】 11時~14時 金・土

就労マッチングから見えてきたこと

- ・勤務時間は長くても1日5時間。短い希望者では2~3時間という希望が多かった。
- ・事業所立地環境から、車通勤が必須。しかし、ほとんどの方が車通勤ができないため、送迎車の利用が多かった。
- ・予め、業務を固定し説明したが、その業務への違和感は感じられなかった。
- ・潜在的に、ご利用者との関わりができるスキルを持っている方もいることが分かった。
- ・扶養の範囲内で、生活の隙間の時間を使って就労したい方が多いことが分かった。

などなど

介護アシスタント事業実施後の効果や変化

管理者側



アシスタント事業前は、居室の美観に気になる部分が多かったが、介護アシスタントスタッフの就分で、常にきれいな居室が見られるようになり、ご利用者に気持ちよ く使用して頂ける安心感が増した。

真摯に取り組んでくれているアシスタントスタッフの姿を施設内で見られるのは、他のスタッフにとっても良い刺激になると感じている。

介護リーダー



以外に時間を取られ、ご利用者から離れてしまう業務を請け負っていただけるアシ スタントの方には、助けられている感覚が強くある。3ヶ月の事業と言われているが、 できる限り残って続けてもらいたい。

ただ、思ったほど現場スタッフの負担軽減とはならなかった。もう少し担当業務を見 直してもいいかと思っている。



単純作業だが、フロアを離れ時間をとられることが無くなったところは、すごくありがた い。アシスタントの皆さんも一生懸命動いている様子があって助かっているというのが 第一印象。

なにより、ご利用者への応対がすごく丁寧で逆に見直さなければと、襟を正すことも あった。

13

0

1



介護グループリーダーの声・・・

介護福祉士 介護歴約10年 リーダー歴1年 学習療法マスター

介護アシスタントの方の声

アシスタントSさん



以前にも高齢者施設で働いたことがあったので、施設で就労することには抵抗はありませんでした。ここの施設では自分の働きたい時間で働かせてもらっていて、ノルマもあるわけではないので、気持ちもゆっくりお手伝いできることがありがたいです。スタッフの皆さんもいい方が多くて、できれば続けていきたいです。何より、自宅近くまで送迎車で送迎してくれるのはすごく助かります。

アシスタントYさん



なかなか覚えられなくて、迷惑かけていますが楽しく働けています。こんな自分でも 役に立っているのだろうかと思いますが、一生懸命頑張っています。

長い時間動くとちょっと疲れますが、週2回なので疲れが残ることはないです。孫へのお小遣いの足しになればと思って、もう少し頑張ります。

アシスタントOさん



本当は、もう少し役に立てればと思っていましたが、家の事情で日数も時間も減らしてもらいました。でも、遣ってくれているのはありがたいです。

できれば続けたい気持ちもあります。施設の印象は大きく変わりました。もっと暗くて入りにくくて、みんなが忙しく動いている印象でしたが、すごくゆっくりしているし、明るいことにビックリしています。

15



アシスタントTさんの声・・・

担当:頭の健康体操(学習療法) 食事の配膳、下膳 加湿器の補充 など

今後の課題、展開

課題

- 財源の確保~今事業は補助金により補填できるが、継続する場合の財源をいかに確保するか
- アシスタントスタッフの体調~年齢と就労内容をよく見て調整が必要
- アシスタントスタッフのキャリアパス~資格取得や さらなる就労希望があった場合のバックアップ
- アシスタントスタッフと介護パートスタッフの住み 分け〜同じような時間、日数で就労している パート介護スタッフとの業務や賃金の差をどう創 るか。

展開

- 現アシスタントスタッフの継続~現スタッフについては基本的に継続したいと考えている(今月中の面談予定)
- 新しい働き方の創設〜アシスタント事業から新しい働き方の創設につなげていき、多様な人材の就労と確保につなげていきたい。
- 次年度以降の事業継続〜補助事業受託せず とも自前で展開していく(チラシの活用、説明 会の開催等々)



地域人材活用促進事業 「介護アシスタント」実践報告 社会福祉法人 慧誠会 帯広けいせい苑 統括管理者 長部 裕子

慧誠会の施設

帯広けいせい苑



建物:築30年環境:建物周辺畑

※帯広駅より10kmほど ※基本的には車移動でなければバスは1時間に1本

帯広市

地域密着型いなほ



建物:平成29年新築環境:ヤマダ電機に隣接商業施設が充実

住宅街である

※バスなど交通も便利

帯広市

GH・小規模はるか



建物:平成20年新築環境:商業施設が充実 住宅街である

※バスなど交通も便利

帯広市

芽室けいせい苑



建物:平成24年新築環境:商業施設が充実 住宅街である

芽室町

介護現場の現状

慢性的な人材不足 介護職員は担っている業務が多岐にわたる 時間内に終わらないことが当たり前

- ◆募集をしても、応募は忘れたころにぽつぽつと・・・
- ◆住宅街にある「芽室」「いなほ」「はるか」については、常勤はうまらなくても、非常勤 の応募でなんとか・・・
- ◆帯広けいせい苑に、アシスタントは集まるのかな?

4施設全体での取り組みへ

地域人材活用の目的

- 1.業務の効率化
- 2.利用者と関わる時間を増やし専門性の高いケアを提供



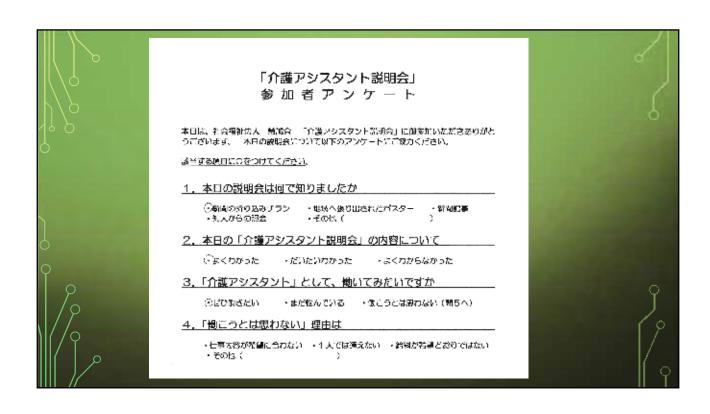
説明会の周知方法(広報活動)

- ・帯広市内全域、芽室町内へ十勝毎日新聞に折込・配布
 - ※説明会開催週の月曜に折込を依頼
 - ※説明会当日の出席者数把握のため参加希望者より事前 に電話またはFAXで連絡をいただく
- ・帯広市内、芽室町内関係機関及び団体への配布
- ・十勝毎日新聞に記事記載を依頼
- ・交通手段の無い方には相談窓口を設置

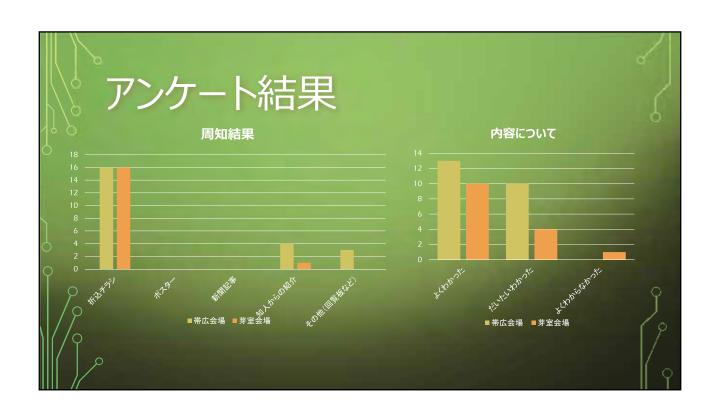


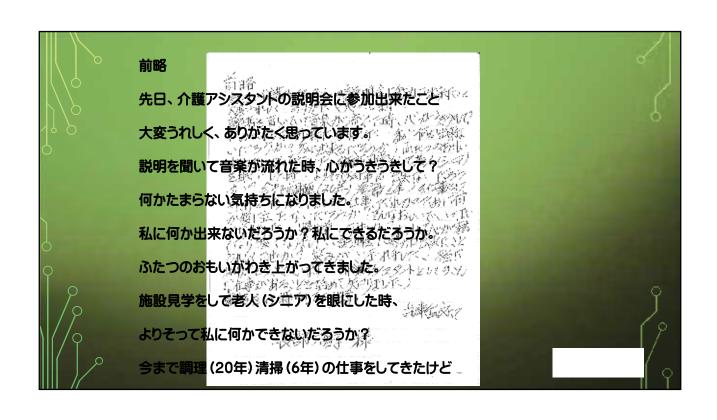
説明会内容

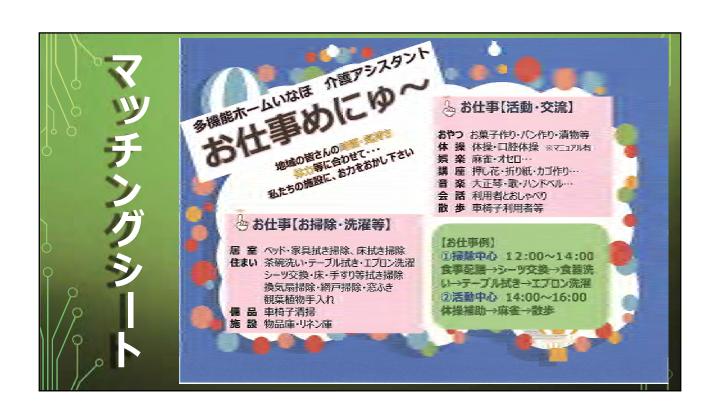
- 1. 事業内容の主旨および業務内容説明
- 2. 「仕事のやりがい」および事業所紹介ムービー
- 3. 認知症講座
- 4. アンケート記入
- 5. 施設見学

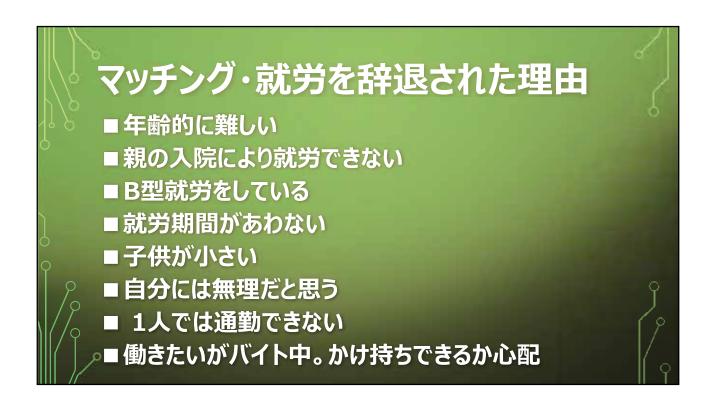


説明会参加者数 マッチング 会場 参加者数 マッチング希望数 就労 結果 帯広 23名 川西 2名 2名 5名 いなほ 17名 9名 12名 はるか 3名 2名 2名 17名(2名) 芽室 芽室 9名 7名 7名 法人全体 40名 31名 23名 21名 就労年齢44歳~82歳 平均年齢66.9歳 男性4名 週2~3回 3~4時間(9時~13時、13時~16時)









実際の就労内容

- 清掃(モップかけ、ベッド・タンス周りの拭き掃除など)
- ・リネン交換
- •物品補充
- 窓拭き、空調清掃
- •加湿器清掃
- •入浴準備
- ・食器洗い
- •清拭作り



ジョブアシスタントさんの感想(アンケート)

- 「ジョブアシスタント」事業についてどう思いますか?
- ⇒実際に目にする介護士さんの仕事の大変さをみると少しでも役に立つことができたらと思う
- ⇒短い時間でも働くことは刺激になり健康で老いる1つの方法かも・・・
- ⇒介護業界の慢性的な人手不足対策と働きたいと思っている高齢者のニーズがマッチした宵対 策だと思う
- ・ 勤務時間や仕事内容はどうですか?
- ⇒希望通りの勤務時間で満足している
- ⇒内容はリネン交換、衣服収納、片付けなど気を使わない分、良かった
- ⇒動きっぱなし、立ちっぱなしなためハードに感じ不安に思ったが慣れてくると体もそれなりに慣れ たようで続けられそう
- ⇒どの程度の作業をしたらよいか曖昧な状態でやっている部分もがあるので明確にしたい

ジョブアシスタントさんの感想(アンケート)

- スタッフの対応はどうですか?
- ⇒特に密接な接点はない状態、日常作業について何らかの指示、希望があるとよいと思う事がある
- ⇒一人勤務ですので3時間黙々と作業をしている状態です
- ⇒仕事の確認が殆どですが「お願いします」「ありがとうございます」と言葉をかけて頂きよくしてもらえていると感じる
- ⇒送迎をしてもらっているが心苦しく感謝している
- ⇒失敗しても親切に教えて下さり感謝している
- 就労継続はされますか?
- **⇒今の仕事内容のまま時間の調整が可能であれば続けたい**
- ⇒可能なら希望したい
- ⇒今のところ楽しさが見つからず、ほんの少し淋しさも感じることがあるので、更に働いてみて考えてみったい

職員の感想や職場の変化

- ・タンスの整理等も定期的に行ってもらえるようになり整理整頓が行き届くようになった
- ・年末の行事の際にはアシスタントの方に居室、タンス、車椅子清掃を重点的に お願いしていたため他の準備や飾り付けに時間を充てることができた
- ・消毒や清掃に充てていた時間を利用者に費やすことができるようになった
- ・比較的偏りがちであったリネン交換が定期的に行うことができる ようになった
- ・居室内の細かい部分や目につくところを都度清掃に入って頂け 清潔な空間が保てるようになった

今後の課題 - 人材の発掘 - 長く働き続けられる環境 - 情報の共有





地域人材を活用した 労働環境改善促進事業 〈介護アシスタント事業〉 実践報告

社会福祉法人 渓 仁 会 介護老人福祉施設 きもべつ喜らめきの郷 地域密着型介護老人福祉施設 るすつ銀河の杜





施設概要

• 開設年月日

平成25年6月1日 (きもべつ) 本体施設 平成26年4月1日 (るすつ) サテライト

定員

きもべつ 定員80名(全室個室・811ット) るすつ 定員29名(全室個室・311ット)

• 併設事業

きもべつ 短期入所生活介護(空床利用型)

訪問介護

るすつ 居宅介護支援

地域密着型通所介護(定員10名)

町村の概要

• 人口

喜茂別町 2,150人 (高齢化率 40.0%) 留寿都村 1,911人 (高齢化率 26.6%)

その他

両町村ともに基幹産業は農業。 観光地としてルスツリゾートがあり、近隣の ニセコ地区も含めて外国人観光客やリゾート で働く若者・外国人等も比較的多い地域。

★説明会に向けた準備等①

- 1. 受け入れ実績のある施設の視察特別養護老人ホーム 「西野ケアセンター」※北海道社会福祉協議会事務局
- 2. 働く方の業務内容(間接業務)の洗い出し EX:洗濯・配膳(下膳)・水分の準備 ベッドメイク・シーツ交換・居室清掃 物品補充(在庫管理)・入浴時準備 バイタル測定(医療・介護系資格保持者限定)

など

★説明会に向けた準備等②

3. 当該事業の周知活動 〇チラシ内容の検討

呼称:「介護アシスタント」

★キーワード1

「元気な高齢者(60歳から75歳くらい)や <u>地域の方</u>たち」の力(ちから)をお借り したい

★キーワード2

"社会貢献事業"への参加と捉えてほしい



★説明会に向けた準備等③

〇周知方法等

・喜茂別町・留寿都村・京極町・真狩村の 約2,090世帯へ、北海道新聞朝刊に折込・配布 ※説明会当日のおよその出席者数把握の ため参加希望者より事前に電話連絡をい ただく。

農業に従事している方が多い地域性を考慮し、チラシには説明会のほかにも<u>個別</u>相談受付可能な旨を記載。

★事前説明会(10月18日)

- ○参加者 1名 (その他個別相談を別日で実施 7名)
- 〇説明内容
- 施設概要
- ・業務内容について
- 施設見学
- ・3ヶ月間の雇用契約締結 = 時給835円
- 〇説明会終了後

チラシ裏面の「名前・住所・電話番号」を記載

★就労マッチングの確認

説明会参加者8名中就労希望者7名について、 就労希望日・就労時間帯等を確認の後、随時 面談を実施

★参加辞退者の理由

チラシをみて興味を持ったが、就業ではなく ボランティアを検討したい。

★就労マッチング⇒オリエンテーション

- 実稼働者 6名
- 平均年齢 52.2歳最少16歳 最高 71歳
- 主な職歴 介護助手 知的障がい者施設支援員 農産物加工工場 など

★介護アシスタントの感想

Q:「介護アシスタント」事業についてどう思いますか?

- ・<u>この歳で働ける事は有難い。こういう機会を与えてくれて感謝</u> している。活躍できる場があり、生活に張りが出る。
- ・社会に参加する事が久し振りだった。この歳で働けると思って いなかったので、社会に参加出来で嬉しかった。
- ・施設の中はピリピリした空気なのかなと思っていたが、<u>実際は</u> 柔らかい感じで働きやすく、施設の事情が理解できて良かった。
- ・直接の介護以外の業務がたくさんある事が分かった。介護士さんなど<u>施設で働く人がより働きやすい様に役に立てれば良い。</u> 今後も、この事業は進めるべき。

★介護アシスタントの感想

Q:勤務時間や仕事内容はどうですか?

- <u>家が近所</u>なので通勤が楽です。自分の都合に合わせた時間帯で 勤務できるので、ありがたいです。
- <u>1日2~3時間、週に2~3日という勤務日数は丁度良く</u>、長く 続けることができる。

(多い人で5日/週、少ない人で1日/週の勤務)





介護アシスタント採用実績と現状

- 相談者 8名(マッチングを実施し双方の合意に より見合わせ 1名)
- 採用者 7名
- 今後の継続雇用を希望 6名(1名は町外への転居により終了)
- 介護アシスタントでは高齢者に主なターゲット に想定していたが、チラシを見た高校生(介護 を学ぶ高校生)からの問い合わせにより、雇用 に至ったことは、想定してはいなかったが、将 来の人財確保にも繋がる大きな出来事だった。



★スタッフの反応や職場の変化・影響など

- ・間接業務に割いていた時間を入居者の支援に当てる事が出来るようになった。入居者に関われる時間が増えた。 関わりを多く持つことで、入居者の表情も良くなったと感じる。
- あれもこれもやらなければいけないという気持ちの焦りが 減った。気持ちにゆとりや余裕が生まれるようになった。
- ・今までは時間に余裕がなく一方的に介助していたが、"入居者が出来る事を待つ時間"が持てるようになった。
- ・記録などでの残業時間が減り定時で退勤することが増えた。
- ・<u>外部の目が入る事により、接遇面や衛生面など、普段気に</u>かけていなかった事に気づくことができた。

★見えてきたこと

- 慣れてくることによって、時間を持て 余す場面が散見された。
- ⇒業務内容ごとの実稼働時間の検証と融 通性をもっていただく。
- 介護アシスタントにおいては、契約更 新時に労働時間及び業務内容の見直し を行い、労使関係を可能な限り明確に していく必要がある。













平成30年度 地域人材を活用した労働環境改善促進事業 事業報告書

発 行:北海道老人福祉施設協議会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地

かでる 2.7 北海道社会福祉協議会内

TEL 011-241-3766 FAX 011-280-3162